

復興事業の具現化に向けて 全会一致で可決

財政調整基金積立金（町の貯金）など 9億528万円を追加補正

今回補正は、財政調整基金積立金（町の貯金）や道の駅整備事業などの内容となりました。これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ6億5700万円追加され、総額で122億8636万円となりました。

補正の結果

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	6億5700万円	122億8636万円
国民健康保険特別会計	3957万円	11億7539万円
土地開発事業特別会計	1億5788万円	3億5256万円
介護保険特別会計	4983万円	5億6539万円
後期高齢者医療特別会計	100万円	2161万円

主な内容

- 財政調整基金費（町の貯金） 1億1498万円
- 道の駅整備事業費（測量設計など） 1億579万円
- ため池放射性物質対策事業費（ため池の除染など） 8268万円
- 防災行政無線整備事業（個別受信機の追加購入） 4374万円

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。



除染が望まれる農業用ため池

ため池除染を実施する基準は

北郷幹夫議員

ため池除染は、110カ所のうち、最終的には線量の高い順番に指定して40カ所の除染を実施するという話もありましたが、どのような基準で指定するのですか。

中津放射線対策課長

ため池110カ所のうち農業水利として機能を果たしているのは40カ所です。県・国と調査を行っており、基準は8000ベクレル/kgを超えたものを実施します。

避難・帰町する方への考えは

小磯利雄議員

避難住民に対する行政支援はどのようなものですか。また、町民に対して良識ある判断を大変期待していますが、町民の方が帰町しないようなことにならないようごどのような考えをもっていますか。

鯨岡環境防災課長

町に住所を置いている方で町外に避難される方に対して、広報等を郵送で配っており、そういったものが住民に対する行政サービスとなっており、来年4月以降も継続して行います。

遠藤町長

来年の春に向けて対話をしながら取り組み、行政として誠心誠意住民の方々の状況を受けとめながら捉えていかなければならないと考えています。



駅東側の第2期整備エリア

光ファイバー設置の計画は

小磯利雄議員

駅東側開発を進めています。当然そのインフラの中には光ファイバーの設置が前提となっていると思います。が、どのような状況ですか。

大和田総務課長

第二期地区の整備にあたり、東北通信局とNTTと打ち合わせをしています。また、駅東側地区に限らず、東原地区他においても同様に対応を急いでいます。



二ツ沼総合公園内「合宿の宿」

宿泊棟の今後の計画は

渡邊正俊議員

二ツ沼総合公園内にある宿泊棟のこれから運用に向けた計画はどのように考えていますか。

松本復興企画課長

年度内にボイラーの修繕を終わらせたいと思います。なお、各部屋の空調の不具合もありましたが、そちらは振興公社で修繕をします。来年4月以降は使えるようにしたいと思っています。